

## &lt;全体分析&gt;

試験時間

105 分

## 解答形式

記述式

## 分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)難易 (易化・やや易化・変化なし・**やや難化**・難化)

大問 I から III の本文の語数は、昨年は 1,982 words、今年は 1,853 words で 129 words 減少した。

## 出題の特徴

読解総合 2 題、その他 (対話文) 1 題、英作文 1 題の構成は昨年と同じ。

## その他トピックス

- ・2018 年度を最後に出題のなかった和文英訳問題が大問 I と大問 III で復活した。
- ・自由英作文の制限語数は、大問 III が 30~40 words から 15~20 words に、大問 IV が 80~100 words から 40~50 words に減少したが、どちらの問題も昨年のものに比べて取り組みにくい。
- ・大問 II の 2. は語句整序問題で、2019 年度にも出題されている。
- ・大問 II の 5. は文整序問題で、2016 年度、2019 年度にも出題されている。
- ・大問 III の 4. は下線部の発言の仕方を表す副詞を選択する新傾向の問題。

## &lt;大問分析&gt;

番号	区分	出題分野・テーマ	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
I	読解総合	「加重毛布は睡眠を助けるか」 (本文: 699 words) (設問: 87 words)	睡眠時に重い毛布を使うことでより快適な睡眠が得られるのかどうかについて論じた英文で、語数は昨年の 735 words から 36 words 減った。難解な単語はほとんどなく、内容的にも理解しやすいものであった。設問数は昨年と同じ 7 問であった。1. の下線部和訳では、“one” の具体的内容を文脈に即して表すことが求められた。2. の説明問題では、the procedure の表す事柄と without の意味がポイントとなった。3. の説明問題では、“this” の指す内容を前文に求め、その内容をまとめることが求められた。5. では和文英訳が 2018 年度以来の出題となった。6. の適文補充では、後続の内容から適切な選択肢を選ぶ必要があった。7. の空所補充では、昨年の前置詞の補充から動名詞の補充に変わった。  1. 下線部和訳 2. 内容説明 (30 字以内) 3. 内容説明 (35 字以内) 4. 下線部和訳 5. 和文英訳 6. 適文補充 (4 ヶ所 選択肢 6 個) 7. 空所補充 (4 ヶ所 選択肢 8 個)	標準

番号	区分	出題分野・テーマ	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
II	読解総合	「講義型授業とアクティブラーニングの比較」 (本文: 547 words) (設問: 151 words)	<p>《出典》 Jones, Emma. “Can Weighted Blankets Help You Sleep Better?” Healthing のウェブサイトから, 11 May 2021. (大学発表)</p> <p>講義型授業とアクティブラーニングの比較について書かれた英文で、本文はやや分量が減少したが、設問と合わせると昨年とほぼ同じ分量であった。2. は 14 語を並べ替える語句整序問題であった。与えられた語が多いので難しかったと思われる。3. は “a golden age of spellbinding speaking” を 40 字以内で説明する問題であった。該当箇所に情報を足してまとめなくてはならなかった。5. は文を並べ替えて段落の前半部分を作る問題で、2019 年度以来の出題であった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 下線部和訳</li> <li>2. 語句整序 (14 語)</li> <li>3. 下線部内容説明 (40 字以内)</li> <li>4. 下線部和訳</li> <li>5. 文整序 (5 文)</li> <li>6. 空所補充 (5 ヶ所、選択肢 10 個)</li> <li>7. 内容一致 (選択肢 5 個から 1 つ選択)</li> </ol> <p>《出典》 Grant, Adam. <i>Think Again: The Power of Knowing What You Don't Know</i>. Viking, 2021, pp. 190-193. (大学発表)</p>	やや難
III	その他 (対話文)	「日用品の修理についての会話」 (本文: 607 words) (設問: 211 words)	<p>父 Fred と娘 Lucy の日用品の修理についての会話に、同意表現選択問題などが施されている。選択問題が中心だが、1. では和文英訳問題、3. では “sentimental value” を持つ物 について 15～20 words の英語で説明する問題が出題された。また、4. では発言の仕方を表す副詞を選択する問題が出題された。選択肢には <i>conspiratorially</i> や <i>haltingly</i> など比較的難しい単語も見られたため、苦戦した受験生も少なくないだろう。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 和文英訳問題</li> <li>2. 同意表現選択問題</li> <li>3. “sentimental value” を持つ物 について 15～20 words の英語で説明する問題</li> </ol>	標準

番号	区分	出題分野・テーマ	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
IV	英作文	「花や目の写真と任意で支払う金額との関係」  (本文: 145 words)	4. 下線部について適切な副詞を選ぶ問題 (5ヶ所) 5. 対話文の内容として正しいものを選ぶ問題 (選択肢 6 個から 2 つ選択)  花の写真と目の写真それぞれ 5 種類ずつと、任意でミルク代として支払う金額との関連を示したグラフを読み取ってその結果を説明し、考えうる理由を 1 つ述べる問題。制限語数は昨年までの 80~100 words より減少し、40~50 words であった。データの読み取り自体が比較的難しく、また制限語数の制約が厳しいため、やや書きにくい問題だった。なお、表やグラフに基づいた自由英作文は、今年で 5 年連続の出題となった。	やや難

注：区分は「英文解釈」「読解総合」「英作文」「文法・語法」「聞き取り」「その他」

難易度は 5 段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

### <学習対策>

1. 読解総合問題では、論旨展開の把握を問う問題の出題が続いている。このような問題に対処するためには、論旨展開や文章の構成に留意して読み進める練習が必要である。また内容説明問題に関しては、必要な情報を制限字数内でまとめる力を養成する必要がある。演習には北海道大、東北大、筑波大、大阪大などの長文問題が利用できる。
2. 和文英訳対策としては、基本例文を確実に書けるようにすることが大切である。読解総合問題の中で和文英訳を課す問題の演習には三重大、東工大の問題が利用できる。
3. 対話文読解で出題される自由英作文対策としては、東北大の問題が利用できる。
4. IVの図表の説明を含む自由英作文では、英文を書く前に「図表の中のどのような情報を取りあげ、どのように全体を構成するのか」をしっかりと考えることが必要である。類題としては、広島大が 10 年以上に渡って図表の読み取りに関する自由英作文を出しているのので、参考にするとよい。